

かわぐち 2

支所からのお知らせ

第83号

2017. 2. 20

厄除けと招福を願ひ鬼の狂言



2月3日、子ども達に喜んでほしいと70年以上前から続いている節分の伝統行事である「鬼の狂言」が東川口の宝積寺で行われました。赤鬼と青鬼が登場すると思わず泣き出す小さな子もいましたが、アドリブのきいたユーモラスな鬼の話や仕草に、会場いっぱいに詰めかけた来場者は大笑い。

狂言の後の豆まきでは、お菓子や景品もまかれ、子ども達は大喜びの様子でした。



臨時福祉給付金(経済対策分)の申請受付が始まります

- 対象者Ⅱ次の全てを満たす人
- ① 平成28年1月1日現在、長岡市に住民登録がある
- ② 平成28年度の住民税が非課税または免除されている(住民税課税者に扶養されている人などを除く)
- ③ 生活保護などを受けていない※対象者となる可能性のある人がいる世帯の世帯主へ申請書を送ります。
- 給付額Ⅱ一人15,000円
- 給付までの流れⅡ
- ① 市から申請書を郵送
- ② 申請書に振り込み口座などを記入、申請書と本人確認書類などを返信用封筒に同封し、市に返送。
- ③ 市が申請書などを確認・審査後、口座に振り込み。
- 申請受付期間Ⅱ
- 3月1日(水)～5月31日(水)

■臨時福祉給付金を装った「振り込め詐欺」にご注意!

市の職員がATM(現金自動預払機)の操作や手数料の振り込みなどをお願いすることはありません。

○問合せ先Ⅱ福祉総務課臨時福祉給付金班
 ☎ 39・2992
 市民生活課 ☎ 89・3112

交通災害共済会員募集中

交通災害共済は、万一の事故に備えて、県内全市町村で運営する助け合いの制度です。

- 加入資格
- ① 新潟県内の市町村に居住し、住民登録をしている人
- ② ①の人と生計を同じくしている人(県外への単身赴任者や学生などで、①の人と生計を一にしている人は加入できませんが、県外で独立して生計を維持している人は加入できます。)
- 会費Ⅱ年額一人500円
- 共済期間Ⅱ4月1日(土)～平成30年3月31日(土)
- 4月1日から加入するための申込受付期間Ⅱ2月1日(水)～3月31日(金)

※4月以降のお申し込みは、申込翌日から平成30年3月31日までが共済期間となります。

- 申込先Ⅱ①町内会、②金融機関(ゆうちょ銀行は除く)、③市役所
- 見舞金の請求は1年以内に見舞金の請求期限は、交通災害を受けた日から起算して1年以内です。請求漏れがないようご注意ください。
- 問合せ先Ⅱ地域振興課
 ☎ 89・3111



まちなかキャンパス長岡出張講座

まちなかカフェは、美味しいコーヒーを飲みながら気軽にゲストの話や講座です。楽しいまちなかカフェをぜひご体験ください。

- 日時Ⅱ3月12日(日)
 午後2時～3時30分
- 会場ⅡJR川口プラザ
- ゲストⅡワタナベグループ本部 専務執行役員 岡田広幸さん
 特殊技術事業部長 山内伸夫さん
- タイトルⅡ日常サイエンス洗濯で失敗しないための選択
- 内容Ⅱ日常生活にサイエンスをいかせばきつと有意義なはず♪テーマは「汚れと洗剤の関係」です。汚れが落ちるメカニズムを学びましょう。そのほか、最近新しくなった洗濯表示マークや、素材別洗濯の注意点、しみ抜きやアイロンがけのコツなど、その道のプロに尋ねてみましょう。来年度開催予定のまちなかカフェを、一足お先に川口の皆さんにお届けします!
- 定員Ⅱ20人(先着)
- 受講料Ⅱ100円(ドリンク付)
- 問合せ・申込み先Ⅱ2月20日(月)より受付します。まちなかキャンパス長岡まで電話でお申し込みください。
- ☎ 39・3300

芋川地区直轄地すべり対策事業完了記念式典

新潟県中越地震を契機に国土交通省では、芋川流域において地すべり対策事業を実施してまいりましたが、このたび工事が完了し、新潟県に引き継ぐこととなりました。この事業の完了を記念して式典を開催します。

- 日時Ⅱ3月18日(土)
 午前10時～正午
- 会場Ⅱホテルニューオータニ長岡NCホール
- 内容
- ◆完了セレモニー
- ◆記念講演会「中越地震と山古志の復興」長島忠美衆議院議員(旧山古志村長)
- 受付Ⅱ当日午前9時15分から一般参加者を受け付けします。(先着 100人程度)
- 問合せ先Ⅱ国土交通省湯沢砂防事務所総務課
 ☎ 025・784・2263

精神保健福祉相談会

- 日時Ⅱ3月7日(火)
- 受付時間Ⅱ午後1時30分～2時
- 会場Ⅱ川口公民館
- 内容Ⅱほんだ病院の本田医師による個別相談。相談は予約制です。
- 問合せ・申込み先Ⅱ3月1日(水)までに市民生活課へ
 ☎ 89・3112

3月は自殺対策強化月間です

3月は進学や就職などで生活環境が大きく変化する時期です。また、寒暖の差が大きく、不安定な天候が自律神経に影響を与え、心身の不調を感じる人が多くなる時期でもあります。

自殺の背景には、さまざまな要因がありますが、その要因の一つに「うつ病」があります。心身の不調を感じながら、つつい頑張りすぎてしまうことでうつ病になってしまう人もいます。よく眠れない、憂鬱だ、やる気が起きないなどが2週間以上続いたら早めの相談、受診をお勧めします。

■自殺の予兆が見られる人への対応

自殺を考えている人は、不眠や体調不良など自殺の危険を示すサインを発しています。まずは、身近な人がそのサインに気づいてあげることが大切です。「死にたい」などと打ち明けられたら、話を聴く方にとっても辛いことですが、相手の心に寄り添い、丁寧に話を聴きましょう。辛い気持ちをじっくり聴いてもらうことで本人の気持ちは楽になります。市民生活課では、保健師による電話相談や面談などを随時行っています。お気軽にご相談ください。

問合せ先 市民生活課 ☎ 89-3112

豪雨災害に備えて 東川口防災ワークショップを開催

2月5日、東川口地区防災協議会では、水害や土砂災害をテーマに、防災ワークショップを川口公民館で開催し、地区役員や消防団員など約40人が参加しました。

東川口地区は、昔からたびたび水害に見舞われており、平成23年に発生した新潟福島豪雨水害では、38件の床上・床下浸水被害がみられ、魚野川氾濫の恐れから多くの住民が泉水分館に避難をしました。

これらの経験から、内水氾濫では浸水被害の軽減方策について、また、魚野川氾濫への対応では、信濃川河川事務所から提供してもらった「洪水浸水想定マップ」をもとに、雨量や水位情報の共有の仕方や災害時要支援者の把握の仕方、安全な避難方策などについて話し合いました。

東川口町会長（同地区防災協議会長）である星野晃男さんは、「役員以外に様々な立場の方も参加し活発な意見交換ができた。東川口は水害への備えが防災の大きな課題であり、今後も検討を重ね地区防災マニュアル作りなどを行い、地域の防災力の維持、向上に努めていきたい」と話していました。



3月

子育ての駅すこやかからのお知らせ

■ 行 事

- 2日(木)…「ひなまつり」
- 9日(木)…「手遊びと絵本の会」
- 15日(水)…「すこやか運動遊び」
- 16日(木)…「大きくなったね！お祝い会」
- 22日(水)…「プレママタイム」(妊産婦交流会)
- 23日(木)…「3月生まれのお誕生会」
- 30日(木)…「わくわくタイム」(運動遊び)



- ☆木曜日は、無料バスを運行しています。
- ★行き→午前10時 東川口保育園発
- ★帰り→午前11時30分 すこやか発
- ☆アンパンマン教室
- ★毎週金曜日の午前10時から11時

◆「すこやか運動遊び」15日(水)
午前10時15分～10時45分
NPO法人新潟スポーツアクトから講師をお迎えして、子どもの発達に合わせた運動遊びをします。
動きやすい服装、水分補給のための飲物をご持参ください。

◆「大きくなったね！お祝い会」16日(木)
午前10時30分～10時45分
保育園・幼稚園に入園するお友達をみんなでお祝いします。
※ 来年度入園が決まっているお子さんは、記念品の準備がありますので3月10日(金)までに一度来館してください。写真撮影を行います。



▲ 豆まき・お面作りの様子

2月2日に開催された豆まき・お面作り。親子で一緒に作ったお面をかぶり、可愛い鬼の人形をやっつけると子どもたちは大喜び。自分の中の鬼は退治できたかな？

【問合せ先】 子育ての駅すこやか ☎89-3555

いよいよ開催！ えちごかわぐち雪洞火ぼたる祭

日 時 2月25日(土) 正午～午後7時30分
会 場 長岡市川口運動公園多目的広場
内 容 雪積み合戦、ジャンボ滑り台、宝さがし、うまいもの屋台、茨城県非公認キャラ「ねぼ～る君」ステージショー、ミュージック花火など

【無料シャトルバスを運行します】
川口支所と祭り会場を結ぶシャトルバスを11時30分から運行します。また、川口支所と各地域を結ぶ地域バス(黄色いバス)を臨時運行します。

詳細はこちら



雪洞火ぼたる祭

検索

【問合せ先】 えちごかわぐち雪洞火ぼたる祭
実行委員会(産業建設課内) ☎89-3113

3月の行事

7	火	ペタンク交流会(川口公民館) 精神保健福祉相談会(川口公民館) (えちご川口温泉・あぐりの里休館日)
11	土	ミニミニ火ぼたる祭(あぐりの里)
12	日	春よこいこい祭り(あぐりの里) まちなかキャンパス長岡出張講座(JR川口プラザ)
14	火	米百俵号<移動図書館>(すこやか、和南津集会所 牛ヶ島集会所) (あぐりの里休館日)
16	木	米百俵号<移動図書館>(川口小学校、東川口保育園 西川口保育園、小高集会所)
19	日	よってげてえふれあい市(よってげ亭前)
21	火	(えちご川口温泉・あぐりの里休館日)
28	火	(あぐりの里休館日)

川口地域の人口(H29.2.1 現在) ※()は前月比

世帯数	人口	男	女
1,525 世帯 (-2)	4,553 人 (-7)	2,194 人 (-5)	2,359 人 (-2)



～川口地域で活躍する人・団体を紹介します～
貯筋クラブ川口サークル



元気あふれる代表中林富子さん（写真左・東川口）と会計大関静子さん（写真右・東川口）からお話を伺いました。

☆ 貯筋クラブ川口サークルはどんな団体ですか？

もともとは高齢者の運動機能維持や健康増進を目的とした市の事業により発足した団体だったんですが、現在は自主サークルへと変わり続いています。メンバーは18人で、毎週金曜日に川口公民館に集まって活動しています。

☆ どんな活動をしていますか？

講師の先生から来てもらって、無理のない範囲で筋トレをしたり、バドミントンなどのレクリエーションを楽しみながら和気あいあいと活動しています。また、月に1回は、メンバーの親睦を深めるためにお茶飲みもしています。ただお茶飲みをするだけじゃなくて、歌に合わせて体操もするんですよ！

☆ 活動していて楽しいことは何ですか？

「みんなが集まれる場所があること」が何より嬉しいです。メンバー同士が、子どもの頃に返ったかのように下の名前で呼びあっているのですが、すごく親近感がわいて、仲良く活動できているなあ実感しています。また、三島地域の貯筋クラブと年に3回交流会としてカローリング大会などを実施していますが、それもとっても楽しいですし、励みにもなっています。

☆ これまで大変だったことは何ですか？

メンバーが減ってしまい講師の先生に月謝を払えなくなりそうな時期があって大変でした。その後、市に補助金の申請ができることがわかったんですが、年をとると手続きが面倒で面倒で。でも、途中でやめることが本当に悔しかったので、支所の保健師さんから書き方を教えてもらいながら何とか提出したんです。補助金をいただけることがわかった時はすごく嬉しかったですね。

☆ 活動するうえで心掛けていることはありますか？

みんなが楽しく活動できるように、何よりも仲間の「和」を大切にしています。また、年をとると、「お金よりもやっぱり健康が大事」だと思うので、いつまでも元気でいられるように運動を習慣にして楽しい活動を続けていきたいですね。

☆ 今後の抱負や川口のみなさんに一言お願いします

世間では少子高齢化が問題となっていますが、川口地域に「活気ある高齢者」、「元気な高齢者」がもっともって増えてほしいなあと思っています。秘訣は、「閉じこもりがちにならず、家から積極的に出ること！自分自身、年寄りだと思わないで、みんなと楽しく生活できたらいいですね！

狩猟・冬の暮らしツアー

[中山地区]

2月11日、12日



にいがたイナカレッジが主催する「狩猟・冬の暮らしツアー」が行われました。東京や福岡など県外からの参加者が多くリピーターも多いこのツアー。参加者はかんじきを履いて、川口地域の猟師9人とともに雪山に入り、ウサギ追い猟を間近で体験しました。

夜の交流会では、おいしいウサギまんまなどが振る舞われ、命をいただくことの大切さを実感しました。



天神ばやしを披露

[長岡市社会福祉センター
トモシア(表町)]

2月2日



昨年11月にオープンしたトモシアで、長岡市身体障害者団体連合会合同新年会が行われ、西川口地区の皆さんが、川口地域の宝である天神ばやしを披露しました。おめでたい席にぴったりな天神ばやし。参加者から大きな拍手をいただいていた。

日本郷土民謡功労章受賞

民謡グループ堀沢ファミリー代表の堀澤誠さん(野田)が、津軽三味線の若手育成と唄付指導など民謡の普及発展への貢献が認められ、(一財)日本郷土民謡協会の功労章を受賞されました。同章の受賞者は全国で8人しかおらず、2月6日に東京ドームホテルで授賞式が行われました。おめでとうございました。

